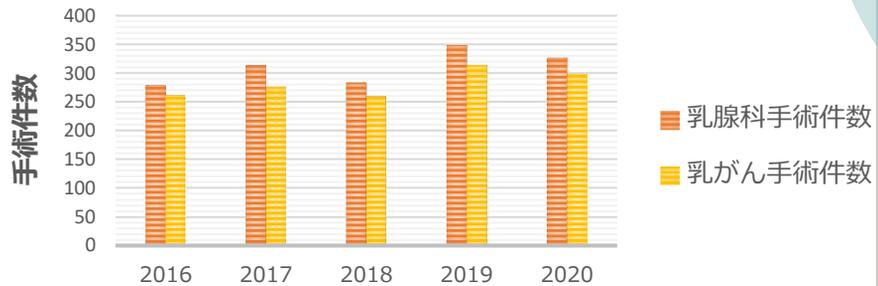


日本医科大学 乳腺外科学講座



豊富な手術件数

年間300例超の症例を実施しています。早い段階から術者としてトレーニングが可能です。形成外科医師とのコラボレーションにより自家組織再建による同時再建も増えています。



充実した教育環境・希望に沿った外科研修プログラム

専攻医の外科研修の3年間、乳腺外科のほか、消化器・心臓血管・呼吸器・内分泌・小児、外傷などの各外科分野においてできるだけ希望に沿うようにカリキュラムを組み、幅広い診療経験を積みつつ、スムーズに外科専門医を取得できるようにバックアップします。

ワークライフバランスを重視

乳腺科はワークライフバランスも大切にしています。女性医師は特に、出産、育児などのライフスタイルの変化もあり、それらの両立は最重要な課題と考えます。院内の女性医師へのバックアップ体制以外にも、乳腺科としても勤務継続可能となるようにサポートしています。

研究や海外留学・国内留学の推奨

臨床、基礎、または両者に関わる研究に携わり、医学博士号を取得することの他、数年の海外留学や国内留学により、臨床及び基礎研究に専念することも奨励しています。

研修医の先生へメッセージ

乳がんは増え続けています。そんな中、乳腺専門医はまだまだ足りていません。先生方が必要とされています。研究テーマが非常に多い、奥の深い分野でもあります。先生方が効率よく、充実した研修を行えるようにバックアップします。ワークライフバランスを大切に。皆さんの声を拾い上げ、より働きやすい環境を、と考えております。

日本医科大学
乳腺外科学
ホームページ



見学および問い合わせ

乳腺科医局長 栗田智子 tomoko28@nms.ac.jp